

令和8年5月12日(火)

13:30～

高志高校 CAI 教室

令和8年度 第2回卓球顧問会議

挨拶 卓球専門部長 三田村 正伸

1. 議題

○ 令和8年度春季高校総合体育大会について

(1) 競技日程について

6月3日(水)	8:30	オーダー提出	
	8:40	開会式	
	9:00	試合開始	学校対抗決勝まで 男女ダブルス1回戦まで
6月4日(木)	9:00	試合開始	男女ダブルス決勝まで 男女シングルス2回戦まで
6月5日(金)	9:00	試合開始	男女シングルス決勝まで

(2) その他確認事項

① 学校対抗のオーダーについて (オーダー用紙は CAI 教室の入口に)

- ・ 1D4S方式
- ・ 第1試合のオーダーは開会式開始10分前までに提出
- ・ 3人で組む場合 1番を不戦敗で処理して2番から対戦
事前に対戦校の監督に連絡のうえで、オーダーを提出

② ルールの再確認

- ・ アドバイザーとタイムアウトについて
学校対抗・・・タイムアウト制は準決勝以上で適用する
ダブルス・・・アドバイザーは準々決勝(ベスト4決定)以上
タイムアウトは準決勝以上で適用する
シングルス・・・アドバイザーはベスト16(ベスト8決定)以上
タイムアウトは準々決勝(ベスト4決定)以上で適用する
- ※ アドバイザーは北信越最終代表決定戦においても認める(タイムアウトなし)
ベンチに入られるのは、「エントリー時に登録された学校対抗の監督」または「個人戦にエントリーされている選手」に限る
- ・ ユニフォームの弾力運用
団体戦・ダブルスではなるべくユニフォームをそろえる

③ ボールの確認

- ・ VICTAS (VP40+) ・ タマス (R40+) ・ Nittaku (プレミアム)
→ 試合の前にじゃんけんをしてボールを決定する

④ 学校対抗の準決勝以降の審判について

- ・ 大学生審判員は調整中、審判は顧問・高校生から出す可能性が高い

⑤ 会場使用上の注意、マナーの順守

- ・ 7時30分開場 8時練習開始
- ・ 練習台の割当ては、1日目と2日目はあり、3日目はなしとする
- ・ 業者による写真撮影は本部席で事前に撮影の許可を受けること

⑥ サブアリーナの練習使用について

- ・ 3日(水)と4日(木)の2日間、当日日程終了まで使用を認める

○ 新人大会の帯同審判について

○ 新人大会の個人戦エントリー枠について

2. 諸連絡、その他

(1) 県民スポーツ祭について

- ①期日・場所 7月24日(金)、セーレン・ドリームアリーナ
- ②試合方法 各学校2チームまでエントリー可
(1チームの場合は合同チームを認める)
予選リーグの後、順位トーナメントを行う
※エントリー数によってセット数など詳細を決定する
- ③抽選会 県高体連卓球専門部で代理抽選を行う(7/20予定)
①春季総体のベスト4のAチームはシード
②シード以外のチームはフリー抽選(学校分散は行う)
※組合せ結果は県高体連ホームページにアップする予定です。アップしたら連絡させていただきます。
- ④申し込み データを県卓球専門部HPからダウンロードして作成し、紙媒体を福井県スポーツ協会(各校実行委員会)へ、データは卓球専門部事務局(高志高校)へ提出してください。片方のみの提出では不可となります。
卓球専門部へのデータ締切・・・6月26日(金)
※紙媒体の申し込みは、各校県民スポーツ祭担当者の指示に従ってください。

申し込み先

福井県立高志高校内
卓球専門部 takkyu@koshi-h.ed.jp

(2) 卓球専門部懇親会・北信越総体懇親会・OB会・・・今年度中止とします

(3) その他

○審判講習会について

4④月顧問会議で案内しておりましたが、日程が変更となりました。

7⑦月18日(土) → ⑦月20日(月)

17

○全国新人合宿について

12月4日(金)～6日(日) セーレン・ドリームアリーナ

数名の先生にお手伝いいただく予定です。また、お声掛けさせていただきます。

○2031年(令和13年)全国総体について

○福井県卓球協会から

①令和8年7月30日(木)～8月2日(日)

全日本実業団(セーレン・ドリームアリーナ)

高校生審判の依頼が来ています。協力可能な学校はお手伝いをお願いします。

②公認卓球スタートコーチ養成講習会

期日 令和8年10月4日(日) 終日

会場 敦賀高校

※開催要項、受講条件、申し込み等については今後福井県卓球協会のホームページに掲載される予定です。そちらを参照してください。

○全国高体連より

①全国選抜大会・インターハイの試合方法変更について

今年度の全国選抜大会、来年度のインターハイから、団体の1番がダブルス、2番がダブルスに出場しない選手となり、ダブルスは団体・個人とも3セットマッチで行うよう変更になる予定です。

この変更に伴い、県内大会も今年度の新人大会より同様の方式で試合を行う予定です。

②体罰の防止について

**令和 8 年度 福井県高等学校春季総合体育大会
卓球競技大会 実施要項**

1. 主催 福井県高等学校体育連盟
2. 共催 福井県教育委員会・福井県卓球協会
3. 主管 福井県高等学校体育連盟卓球専門部
4. 期日 **令和 8 年 6 月 3 日（水）・4 日（木）・5 日（金）**
5. 会場 セーレンドリームアリーナ
(住所) 〒918-8027 福井市福町 3-20 (TEL) 0776-36-1542
6. 日程 第 1 日（水）8:30 オーダー提出
8:40 開会式
9:00 試合開始 学校対抗決勝・男女ダブルス 1 回戦まで
第 2 日（木）9:00 試合開始 男女ダブルス決勝まで
男女シングルス 2 回戦まで
第 3 日（金）9:00 試合開始 男女シングルス決勝まで
7. 兼大会 ① 全国高等学校卓球選手権大会県予選会
② 北信越高等学校対抗卓球選手権大会県予選会
※ 国スポ卓球競技少年の部選手選考指定試合
8. 競技規定・競技方法
 - ① 現行の日本卓球ルールを適用する。有機溶剤を含む接着剤および接着補助剤（ブラスター）等の使用は禁止する。タイムアウト制は学校対抗の準決勝以上で適用する。個人戦アドバイザーについては、ダブルスは準々決勝以上、シングルスはベスト 8 決定戦以上において認めるが、タイムアウトはダブルス準決勝以上、シングルス準々決勝以上から適用する。
 - ② 使用球は（公財）日本卓球協会公認の 40mm 白球（プラスチックボール）とする。ニッタク（プラスリースタープレミアム）、VICTAS（VP40+3 スター）、タス（バタフライ スリースターボール R40+）とする。
 - ③ 学校対抗（団体戦）
 - ・出場枠は各校男女各々 1 チーム。
 - ・選手は 4～7 名とし補欠は認めない。
 - ・勝敗は 4～7 名の選手による、1D（ダブルス）4S（シングルス）で 3 点先取で決する。

- ・試合順序は下記の表の通りとする。ただし、1・2番に出場した選手で3番のD(ダブルス)を組んで出場することはできない。
- ・外国籍選手は、シングルスかダブルスの1試合にのみ出場できる。

1	2	3	4	5	S: シングルス
S	S	D	S	S	D: ダブルス

④ 個人の部

- ・**出場枠**【ダブルス】各校男女4組以内【シングルス】各校男女12名以内

※ただし、4月の強化大会シングルスの部でベスト8以上の選手、および、前年度新人大会ダブルスの部でベスト4以内のペアは、シード選手(ペア)として枠外出場を認める。ただし、1校当たりの最大出場はシングルス16名、ダブルス8組以内とする。

⑤ その他注意事項

- ・選手は規定のゼッケンを背面につける。
- ・学校対抗(団体戦)およびダブルスに臨むときはユニフォームを揃える。
- ・鳴り物を使用した応援は禁止とする。

9. 引率・監督

- ①引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
- ②監督は、校長が認める指導者とする。外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、その証明を添付した「外部指導者申請書」を、大会参加申込時に福井県高体連卓球専門部長に提出すること。

10. 参加資格

- ①学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- ②本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
- ③上記①、②に定める生徒以外で、高等専門学校・特殊教育諸学校及び学校教育法、第82条の2および83条の学校に在学し、福井県高体連会長が参加を許可した者であること。
- ④年齢は、4月2日を起算とし、19才未満の者とする。ただし、同一学年での出場は、1回限りとし、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
- ⑤チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- ⑥転校後6か月未満の者は、参加を認めない。ただし、一家転住などやむをえない

場合は本連盟会長の許可があればこの限りでない。

⑦あらかじめ健康診断を受け、在籍する学校長の承認を得たもの。

⑧本年度日卓登録を済ませているもの。

11. 申し込み

①締切 令和8年5月7日 (木) 12:00まで 必着厳守！

※Excel データと PDF データ (押印済) の2種類を事務局にメール
原本の提出は不要

②申し込み先

takkyu@koshi-h.ed.jp 高志高校 卓球専門部 宛

③申し込みにおける注意事項 (別紙お願いを参照)

- ・期日を厳守して下さい。不参加の場合はメール等で連絡して下さい。
- ・個人戦記入欄のA、B、C、Dはゾーンを意味しますので自校の有力選手同士が同一ゾーンにならないように注意する。
- ・個人戦のA、B、C、Dゾーンには、各校の人数が均等に割り振られるよう記入する。
- ・ダブルス、シングルの申し込みがフルエントリーでない場合は、トーナメント表作成の都合上、申し込みゾーンを事務局で変更することがある。
- ・申し込み締切後の選手変更は原則として認められない。ただし、病気、怪我等のやむを得ない事情があれば、学校対抗のメンバーについて変更が認められる。個人戦については認められない。

12. 参加料

- ①団体戦 (学校対抗戦) 11,000 円/チーム (非加盟校 15,000 円/チーム)
②個人戦 1,200 円/実人数 (非加盟校 1,600 円/実人数)
(総体に参加する全ての競技の参加料を学校単位でまとめて一括納入)

13. 抽選会

- ①5月12日 (火) 13時30分より (シード抽選会は12時30分から)
②会場 高志高校 CAI 教室

14. 上位大会への出場枠について

- ①インターハイ 学校対抗 男女各 1
ダブルス 男女各 2 シングルス 男女各 4
②北信越高等学校対抗卓球選手権大会
学校対抗 男女各 3
ダブルス 男女各 6 シングルス 男女各 12

令和8年度 春季総合体育大会卓球競技 参加数および上位大会参加数

男子

	学校名	学校 対抗	ダブルス		シングルス			
			AorB	CorD	A	B	C	D
301	三国							
302	金津	1	1	1	1	1	1	2
303	丸岡						1	
304	坂井	1	1		1	1	1	
305								
306	大野	1	2	2	3	3	3	3
307	奥越明成	1	2	1	3	2	2	3
308	勝山							1
309								
310	藤島	1	2	2	3	3	3	3
311	高志	1	2	2	3	3	3	3
312	羽水	1	2	2	3	2	2	3
313	足羽							
314								
315	科学技術	1	2	2	3	3	3	3
316	福井商業	1	3	4	4	4	4	3
317	鯖江							
318								
319	丹生	1	1	2	1	2	2	2
320	武生	1	2	2	3	3	3	3
321								
322	武生東	1	2	2	3	2	2	2
323								
324	武生商工	1	2	2	3	3	3	3
325	敦賀	1	3	2	4	4	3	4
326	敦賀工業	1	2	2	3	3	3	2
327	美方	1	2	2	2	2	2	2
328	若狭	1	2	2	3	3	3	3
329	若狭東	1	2	2	2	2	2	3
330	嶺南西特別支援							
331	福井高専	1	1	1	1	2	2	1
332								
333	北陸	1	2	2	2	3	3	2
334	啓新	1	2	2	3	3	3	3
335								
336								
337								
338	工大福井	1	2	2	2	2	2	2
339	ろう				1			
340								
341								
BYE			1	1			1	1
	計	22	43	42	57	56	57	57

団体計	22
ダブルス計	85
シングルス計	227

	学校対抗	ダブルス	シングルス
北信越大会	3	6	12
全国大会	1	2	4

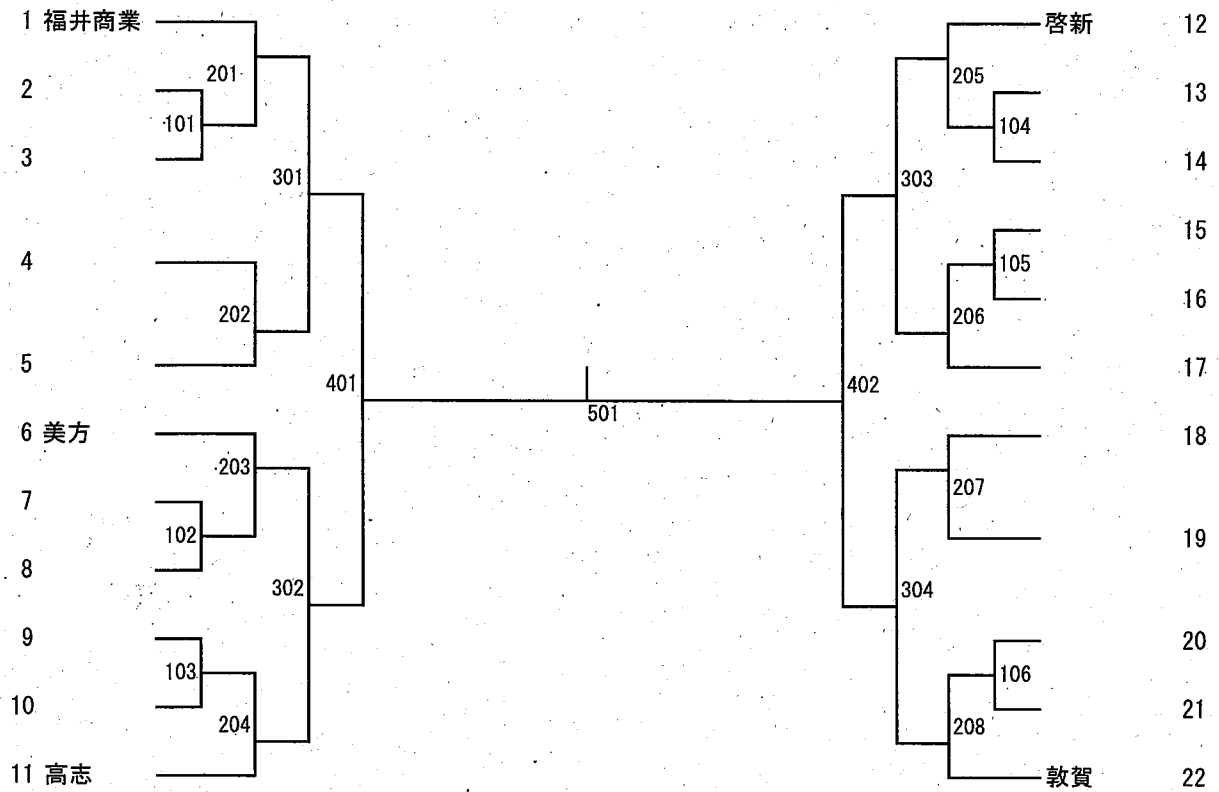
女子

	学校名	学校 対抗	ダブルス		シングルス			
			AorB	CorD	A	B	C	D
301	三国							
302	金津	1	2	2	2	2	2	2
303	丸岡				1			
304	坂井							
305								
306	大野	1	1	1	1	1	1	1
307	奥越明成							
308								
309								
310	藤島	1	2	2	3	2	3	3
311	高志	1	1	2	2	1	1	2
312	羽水							
313	足羽							
314								
315	科学技術							
316	福井商業	1	2	3	2	3	3	2
317	鯖江							
318								
319	丹生	1	2	2	2	2	2	2
320	武生	1	2	2	3	4	3	3
321								
322	武生東		1			1		1
323								
324	武生商工	1	2	2	3	3	3	2
325	敦賀	1	1	2	1	2	2	1
326	敦賀工業							
327	美方	1	2	2	2	3	2	2
328	若狭	1	1	1	1	1	2	1
329	若狭東	1	1	1	1	1	1	1
330								
331	福井高専	1	2	1	1	2	2	2
332								
333	北陸	1	1	1	1	1	1	1
334	啓新	1	2	2	3	3	3	3
335								
336								
337								
338	工大福井					1		1
339	ろう	1	1	1	1	1	2	1
340								
341								
BYE			1		3		1	3
	計	16	27	27	33	34	34	34

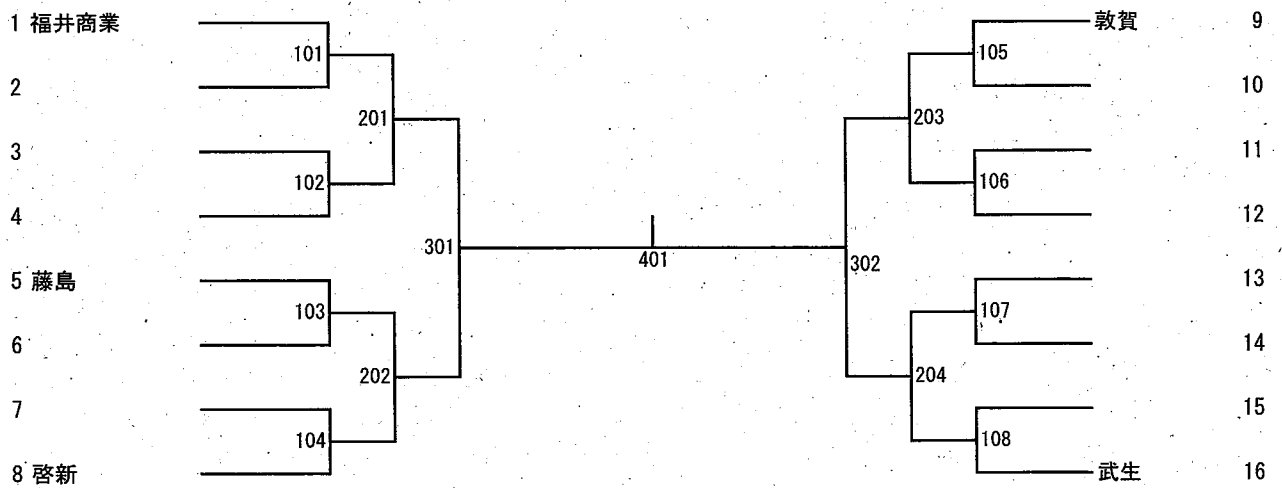
団体計	16
ダブルス計	54
シングルス計	135

	学校対抗	ダブルス	シングルス
北信越大会	3	6	12
全国大会	1	2	4

男子学校对抗



女子学校对抗



令和8年度
春季高校総体
卓球競技
男子学校対抗
選手名簿

金津		
監督	小川 貞行	学年
1	林 晃央	3
2	佐藤 馨太	3
3	田中 蒼士	2
4	橋岡 憲吾	1
5	磯川 大翔	1
6		
7		

坂井		
監督	久所 朋生	学年
1	衣川 來玖	3
2	石田 阿聖	3
3	三上 大翔	3
4		
5		
6		
7		

大野		
監督	井野部 純一	学年
1	山崎 翼	3
2	野村 明寿	3
3	新谷 天	2
4	佐々木 蓮慈	2
5	森 翼	1
6	柳原 理人	1
7	山澤 奏志	1

奥越明成		
監督	谷岡 正嗣	学年
1	佐々木大地	3
2	伊藤 柊斗	3
3	永見 陸	2
4	南部竜之介	2
5	小林 達希	2
6	小澤 優成	2
7	村山 璃久	2

藤 島		
監督	梅田 武幸	学年
1	田中 稜久	3
2	山田晃太郎	3
3	山崎蓮一郎	2
4	久保 佑介	2
5	小林 慶大	3
6	小藤 拓実	1
7	川崎 穰	1

高志		
監督	城戸 良晃	学年
1	荒井 翔太	3
2	奥永 侑也	3
3	伴 琉之佑	3
4	堺 優樹	3
5	橋本 崇宏	2
6	岩崎 有汰	2
7	茶谷虎太郎	2

羽水		
監督	南 拓実	学年
1	大谷 耀琉	3
2	土田 達也	3
3	小竹 竣介	3
4	市橋 琉聖	3
5	山内 生琉	2
6	大野 由晟	2
7	竹澤 陽翔	1

科学技術		
監督	山崎 貴俊	学年
1	小林 直人	2
2	角 樹	3
3	塚本 竜仁	2
4	近藤 楓真	2
5	松原慎之助	3
6	小林 洸斗	2
7	辻 恵太	2

福井商業		
監督	服部 泰朗	学年
1	石丸 晃	3
2	堀本爽太郎	3
3	重僧 礼夢	3
4	山川 煌生	3
5	矢戸 蒼真	2
6	志尾 涼雅	2
7	山口 真大	1

丹生		
監督	谷口 孝文	学年
1	木本 貴太	3
2	網洲 煌也	3
3	宮川 蒼介	3
4	伊東 優輔	3
5	藤澤 駿汰	3
6	田中 蒼琉	2
7	杉森 絢斗	2

武生		
監督	野村 晶彦	学年
1	関 隼人	3
2	大塚 誉之	3
3	古屋 秀	3
4	墨崎 陽輝	3
5	渡辺 暖人	2
6	田中 晴陽	2
7	宇野 稜翔	1

武生東		
監督	荒川 忠講	学年
1	松村 竜汰	3
2	上山 拓哉	3
3	大山 律斗	2
4	酒井 栄真	2
5	永崎 瑛大	2
6	山本 晴大	1
7	横井 奏	1

武生商工		
監督	牧野 保彦	学年
1	藤井 遼太	3
2	牧野 夢希	3
3	村中 陽翔	3
4	山田 知輝	2
5	日下 大地	2
6	高原一步輝	2
7	葛上 暁斗	2

敦賀		
監督	坂田 耕	学年
1	近田 大翔	3
2	萬田 悠多	3
3	坂野 新太	3
4	松木 瑞翔	3
5	知見 直樹	2
6	鹿渡 奏空	2
7	武岡 萩音	2

敦賀工業		
監督	笠原洋一郎	学年
1	下西 聖人	3
2	佐藤 太騎	3
3	坪田 悠希	3
4	川端 杜和	2
5	渡邊 虹太	2
6	松永 恵汰	2
7	吉田 陽音	1

美方		
監督	江戸 孝行	学年
1	岩田 郷	3
2	寺川 源十	3
3	岡 颯人	3
4	上田 新	2
5	奥村 海斗	2
6	松浦 毅一	2
7	宇野 陽斗	1

若狭		
監督	八尾 卓	学年
1	若新 健心	3
2	兼松 優	3
3	岩木 慧	2
4	桑田 優斗	2
5	欠戸 叶翔	1
6	田中 創	1
7	中尾 颯宙	1

若狭東		
監督	細川 和孝	学年
1	玉井 大輝	3
2	前川 晴哉	3
3	老羅 翔生	2
4	河原 脩真	1
5	新田 藍士	1
6	濱本 悠成	1
7	橋本 蓮也	1

福井高専		
監督	山本 幸男	学年
1	野田 昂希	2
2	坂井 優大	2
3	白崎 颯介	2
4	山崎 一樹	2
5	南田 晃佑	1
6	山下 智之	1
7		

北陸		
監督	田中 誠幸	学年
1	平野 暁丞	3
2	谷 友弦	3
3	西川 颯人	2
4	恵美 顕真	2
5	月僧 太我	2
6	松北 琉聖	1
7	賀川 響	1

啓新		
監督	平沼 龍也	学年
1	枋川 大翔	3
2	畑下 楓翔	3
3	滝波 宗大	3
4	宮崎 友暉	3
5	坪川 青翔	3
6	田川 蓮士	2
7	山崎 怜央	1

工大福井		
監督	林 颯成	学年
1	大川 和優	3
2	安福 勇瑚	2
3	窪田 操	1
4	斎藤 龍仁	1
5	高村 創太	1
6	名村 檜礼	1
7	山本 勇大	1

令和8年度
春季高校総体
卓球競技
女子学校対抗
選手名簿

金津		
監督	中川 亜輝	学年
1	村内 結奈	3
2	伊藤 陽菜	2
3	小林 凜乃	2
4	牧野 莉央	2
5	帰山 心結	1
6	高倉 翠月	1
7		

大野		
監督	小林 公香	学年
1	宮崎 智花	3
2	建石 玲菜	3
3	長谷 悠香	2
4	宮崎 美結	1
5		
6		
7		

藤島		
監督	玉本 憲司	学年
1	玉本 光	3
2	五十嵐みひろ	3
3	小西 明里	3
4	小川 優奈	2
5	桑原 沙羽	2
6	前川恵美莉	2
7	中山 紗良	1

高志		
監督	橋邊 一祐	学年
1	鈴木 綾乃	3
2	賀川ここね	3
3	富田 朋奈	2
4	高橋 秀佳	1
5	吹矢 結萌	1
6	堀内 愛永	1
7	彌氏萌々華	1

福井商業		
監督	斎藤 稜馬	学年
1	森國 穂乃花	3
2	武田 楓羽	2
3	杉本 來心	2
4	吉村 日香梨	2
5	山田 梨湖	2
6	杉本 心麗	1
7	堀本 笑那	1

丹生		
監督	宇野佐智代	学年
1	藤井 愛弥	3
2	橋本 尚香	3
3	宮川 倅奈	2
4	松井さつき	2
5	古崎 愛実	2
6	森下 愛心	2
7	網洲菜々芭	1

武生		
監督	酒井 俊典	学年
1	清明 奈央	3
2	寺本 妃那	3
3	宇野 愛梨	3
4	山本 愛奈	3
5	井上 由衣	3
6	向井 琴音	2
7	佐藤 舞佳	2

武生商工		
監督	五十嵐友香	学年
1	皆川 瀬捺	3
2	駒野 心優	3
3	加藤 弥奈	3
4	岸本 結愛	3
5	久保ゆりあ	3
6		
7		

敦賀		
監督	畠中 快成	学年
1	小林 蒼生	3
2	上村明日香	3
3	前田 もな	2
4	濱崎 星見	1
5	上田 郁乃	1
6	中道 咲	1
7		

美方		
監督	出口 秀樹	学年
1	木村 結菜	3
2	大野 日和	3
3	木田 沙楽	3
4	池田 莉菜	3
5	木下 桃	2
6	田中 愛莉	1
7	斎藤 ゆあ	1

若狭		
監督	大塩 尚幸	学年
1	新田 紗矢	2
2	岩木 香	2
3	倉谷 葵衣	1
4	八尾 心菜	1
5	山本 心菜	1
6		
7		

若狭東		
監督	田辺 義朗	学年
1	大畑 心美	3
2	大畑 心咲	1
3	高木 瑠衣	1
4	赤尾 愛真	1
5		
6		
7		

福井高専		
監督	橋本 賢樹	学年
1	市川 寧々	3
2	清水 泉	3
3	渡邊彩貴奈	3
4	寺澤 七美	3
5	加藤 瑠奈	3
6	清水 美波	1
7	前田知亜季	1

北陸		
監督	土井 明弓	学年
1	山本心々美	3
2	福田 彩葉	3
3	瀬尾まりな	2
4	森岡 彩	2
5		
6		
7		

啓新		
監督	八尾 聡	学年
1	竹林 月	3
2	杉田 來春	2
3	上屋敷莉菜	2
4	田邊 虹來	2
5	廣部いづみ	1
6	宮田 桃花	1
7	梶田 凜香	1

ろう		
監督	玉村 竜也	学年
1	西村 乃愛	3
2	谷川 愛捺	3
3	児玉 咲月	2
4	國松 佑羽	3
5	大谷 真白	2
6		
7		

令和8年度 春季高等学校体育大会 卓球競技 タイムテーブル

第1日目 6月3日(水)

8:00	8:40	9:00	10:20	11:40	13:00	14:00	16:00	18:00
練習 ~8:40	開会式	1	GT 101	GT 201	男女ダブルス 1回戦	GT 401	GT 決勝	
		2						
		3	GT 102	GT 202				
		4						
		5	GT 103	GT 203				
		6						
		7	GT 104	GT 204				
		8						
		9	GT 105					
		10				GT 402	GT シード決定戦	
		11	GT 106					
		12						
		13	GT 107	BT 201		BT 301		
		14					BT 401	BT 決勝
		15	GT 108	BT 202				
		16						
		17	BT 101	BT 203		BT 302		
		18						
		19	BT 102	BT 204				
		20				BT 303		
		21	BT 103	BT 205				
		22						
		23	BT 104	BT 206		BT 304		
		24						
		25	BT 105	BT 207				
		26						
		27	BT 106	BT 208				
		28						
		29						
		30						
		GT 女子学校対抗	BT 男子学校対抗	GD 女子ダブルス	BD 男子ダブルス	※ 学校対抗準決勝の関係で、ダブルスのコート変更を行うことがある。		

※ 学校対抗準決勝の関係で、ダブルスのコート変更を行うことがある。

令和8年度 春季高等学校体育大会 卓球競技 タイムテーブル

第2日目 6月4日 (木)

8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
練習 ~8:45	1	女子ダブルス 2回戦~3回戦	女子シングルス 1回戦~2回戦				男女ダブルス 準決勝~決勝	
	2							
	3							
	4							
	5							
	6							
	7							
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14	男子ダブルス 2回戦~4回戦	男子シングルス 1回戦~2回戦				男女ダブルス 北信越代表決定戦	
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							

GD 女子ダブルス

BD 男子ダブルス

GS 女子シングルス

BS 男子シングルス

8:00	9:00	10:30	12:00	13:30	14:00
練習 ~8:45	1	男女シングルス 3回戦~	男女シングルス 準々決勝~決勝戦		閉 会 式
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15		男女シングルス 北信越代表決定戦		
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
GS 女子シングルス		BS 男子シングルス			

令和 年度		大会		
監督・選手変更届				
種 目	性別	変更前氏名	変更後氏名	理 由
学校対抗	男・女			
競技委員長殿 上記のように監督・選手の変更をお願いします。 令和 年 月 日 _____ 高等学校 学校長 印 監督 印				

令和 年度		大会		
監督・選手変更届				
種 目	性別	変更前氏名	変更後氏名	理 由
学校対抗	男・女			
競技委員長殿 上記のように監督・選手の変更をお願いします。 令和 年 月 日 _____ 高等学校 学校長 印 監督 印				

グッドコーチに向けた「7つの提言」

スポーツに関わる全ての人々が、「7つの提言」を参考にし、新しい時代にふさわしい、正しいコーチングを実現することを期待します。

1 暴力やあらゆるハラスメントの根絶に全力を尽くしましょう。

暴力やハラスメントを行使するコーチングからは、グッドプレーヤーは決して生まれないことを深く自覚するとともに、コーチング技術やスポーツ医・科学に立脚したスポーツ指導を実践することを決意し、スポーツの現場における暴力やあらゆるハラスメントの根絶に全力を尽くすことが必要です。

2 自らの「人間力」を高めましょう。

コーチングが社会的活動であることを常に自覚し、自己をコントロールしながらプレーヤーの成長をサポートするため、グッドコーチに求められるリーダーシップ、コミュニケーションスキル、論理的思考力、規範意識、忍耐力、克己心等の「人間力」を高めることが必要です。

3 常に学び続けましょう。

自らの経験だけに基づいたコーチングから脱却し、国内外のスポーツを取り巻く環境に対応した効果的なコーチングを実践するため、最新の指導内容や指導法の習得に努め、競技横断的な知識・技能や、例えば、国際コーチング・エグセレンス評議会（ICCE）等におけるコーチングの国際的な情報を収集し、常に学び続けることが必要です。

4 プレーヤーのことを最優先に考えましょう。

プレーヤーの人格及びニーズや資質を尊重し、相互の信頼関係を築き、常に効果的なコミュニケーションにより、スポーツの価値や目的、トレーニング効果等についての共通認識の下、公平なコーチングを行うことが必要です。

5 自立したプレーヤーを育てましょう。

スポーツは、プレーヤーが年齢、性別、障害の有無に関わらず、その適性及び健康状態に応じて、安全に自主的かつ自律的に実践するものであることを自覚し、自ら考え、自ら工夫する、自立したプレーヤーとして育成することが必要です。

6 社会に開かれたコーチングに努めましょう。

コーチング環境を改善・充実するため、プレーヤーを取り巻くコーチ、家族、マネジャー、トレーナー、医師、教員等の様々な関係者（アントラージュ）と課題を共有し、社会に開かれたコーチングを行うことが必要です。

7 コーチの社会的信頼を高めましょう。

新しい時代にふさわしい、正しいコーチングを実践することを通して、スポーツそのものの価値やインテグリティ（高潔性）を高めるとともに、スポーツを通じて社会に貢献する人材を継続して育成・輩出することにより、コーチの社会的な信頼を高めることが必要です。